

米奥小だより

令和7年7月11日(金)

No.17

米奥小学校 校長 北添 忠

〇なごみ会との七夕交流

7月2日(水)に、毎年恒例となっている、なごみ会との七夕交流が行われました。体育館に扇風機をたくさん置き、冷えたお茶も用意しましたが、昨年と比較すると大変暑く、体調を気にしながらの交流となりました。開会



のあいさつは1年生二人が行いました。その後、こよりづくりと飾り付けをみんなで行いました。こよりづくりは昨年度も行ったのですが、多くの児童が苦戦し、なごみ会の方々に教えてもらいながら作っていました。短冊につ

いては、先日の参観日に書いていたもので、それにこよりを通して笹にくくりつけました。色紙を切って作った飾りもたくさん飾り付け、二本の七夕飾りが完成しました。

七夕飾りは7月7日の夜に片付けるのが風習とのことですが、ぜひ保護者の方々にも見てもらえればと思い、7月16日まで玄関に飾っています。面談でお越しの際には、お子さんの短冊を探してみてください。

七夕飾りが完成した後は、それぞれが考え





たレクレーションをして交流を深めました。児童が考えたレクレーションの一つはジェスチャー当てゲーム。児童の代表がくじを引き、そこに書かれている事を体で表現します。ある児童はくじを見た後、両腕で胸をたたいてみせると、すぐになごみ会の方が「ゴリラ！」と発言。「正解です！」と答えていました。なごみ会からのレクは、みんなが輪になって椅子に座り、おじゃみを一個手に持ち、リズムに合わせて時計回りに渡していくゲームです。意外と難しいのか、いつのまにかおじゃみを二つ持っていたり、一つも持っていなかったり。でも、それはそれで楽しそうでした。

最後になごみ会から児童一人一人にプレゼントがあり、児童代表が閉会のあいさつをして交流は終了しました。

次回の交流は12月のクリスマス会の予定です。

○夏祭りに向けて愛校作業

沈下橋夏祭りが近づいてきました。開催日7月26日（土）まで、あと約2週間。米奥小の児童や近隣の学校の児童も楽しみにしてくれていること



と思います。祭りに向けて、会場となる米奥小学校の草刈りなどが7月4日（金）の朝に行われました。学校運営協議会の方々や保護者、地区長さんらが参加してくれました。その1週間前には、最終の松明づくりも行われました。準備は大変ですが、今年もグラウンドで夏祭りが開催できるよう願っているところです。

